



2月8日はふたばの日

13th Anniversary

浪漫を感じさせる赤い屋根瓦が青空に染まらず映える文化のみち二葉館(名古屋市旧川上貞奴邸)は、2000年に建物を名古屋市に寄附されました。その後名古屋市東区榑木町に5年の歳月を経て移築復元され、2005年2月8日に文化のみち(名古屋城～徳川園・東西約3km)の拠点施設として開館しました。

文化のみち二葉館では開館日の2月8日が施設愛称の「二葉」と語呂が合うことから「ふたばの日」として毎年多くの催事を開催しております。

ぜひこの機会にご来館ください。



文化のみち二葉館開館13周年 津軽三味線 ～津軽旅響～ 2/8(木) 13:30～14:30

会場 1階 大広間

出演 和胤会主・津軽三味線・神谷 茂良
津軽三味線・稲垣 純也 民謡・土田 真由美

神谷 茂良 津軽三味線、和胤会主



- 1994年 全日本津軽三味線競技会 一般A級 優勝
- 1995年 全日本津軽三味線競技会 一般A級 優勝 2年連続チャンピオン
- 全日本津軽三味線競技会 団体の部 優勝
- 1996年 伊勢神宮鎮座2千年記念奉納演奏
- 1998年 全日本津軽三味線競技会 団体の部 優勝
- 『三味線フルークス』津軽三味線全日本東京大会 団体の部 優勝
- フランス公演
- 2000年 韓国公演
- 2002年 『和胤』第1回発表会開催

稲垣 純也 津軽三味線



- 2009年 より神谷 茂良氏に師事
- 2015年 第27回津軽三味線全日本金木大会 一般C級の部 優勝
- 2016年 第1回津軽三味線・津軽民謡全国大会in倉敷 一般男性の部 優勝
- 2017年 第11回津軽三味線日本一決定戦 中級者の部 優勝
- 第2回津軽三味線みちのく全国大会 一般男性の部 優勝

土田 真由美 民謡



- 2010年 より神谷 茂良氏に師事
- 2011年 第8回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽小原節 入賞
- 2012年 第9回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽小原節 3位
- 2016年 第13回全国青森県民謡コンクール(大阪) 津軽じょんから節 4位



入場無料(要入館料) ※2月8日のみ入館料無料

川上貞奴の 手書き雛の羽織と 雛人形

貞奴直筆のお雛様を描いた羽織と、大切にしていた雛人形を展示します。

2/8(木)～2/18(日)
10:00～17:00



会場 1階 展示室 協力 成田山貞照寺
福よせ雛



福よせ雛プロジェクトとは、各家庭でお雛様としての役目を終えて不要となった雛人形を「福よせ雛」として新しい役割を持って再生し、「福よせ雛」の理念を共有する各支援チームや各地域の参加チームと町・市・県を越えて協力し合いながら、地域活性に寄与すること・日本の社会文化をつなぐことを目的とした取り組みです。8回目を迎えた今年は、23会場で開催されます。

日時 2/7(水)～12(月・祝) 10:00～17:00

会場 2階 和室

出品 古裂美術工房・福よせ雛プロジェクト

協力 福よせ雛プロジェクト

(白鳥庭園、東山スカイタワー、郡上八幡、豊田市稲武、チーム星が丘、愛知県中村警察署、愛知県運転免許試験場、中部国際空港セントレア、名古屋城、イーブルなごや、大須商店街、三河吉浜 人形小路、有松東海道、大塚屋&ヴォーグ学園、豊橋二川 商店「駒屋」、奈良県高取町、高浜市やきもの里かわら美術館、安城市歴史博物館、中村公園、名古屋市生涯学習センター、パルティセと、愛知県東三河運転免許センター)



※福よせ雛プロジェクトについてのお問合せ等はプロジェクト本部事務局で受付いたします。
福よせ雛プロジェクトで検索
(<http://www.shakaibunka.jp/>)

古裂美術工房

「福よせ雛」制作無料講習会

お雛様の日常を表現した「福よせ雛」の制作講習会です。



日時 2/9(金)・10(土)・11(日・祝)

時間 (各日) 第一回 10:30～12:00 第二回 13:30～15:00

会場 1階 集会室

協力 古裂美術工房

定員 各回先着10名、材料費/¥1,500
道具不要
※申し込み方法…文化のみち二葉館に電話申し込み
※申し込み受付日…1/26(金) 10:00～12:00



文化のみち雛巡り 文化のみち各施設を巡ってシールを集めると、かわいい雛飾りが完成します。
開催時期:2月3日(土)～3月11日(日)